



ワイルド

今期の北米ワイルドブルーベリーは昨年2012年の記録的豊作の約11万メトリックトン(以下MT)から20%減の9万MTとなる模様です。

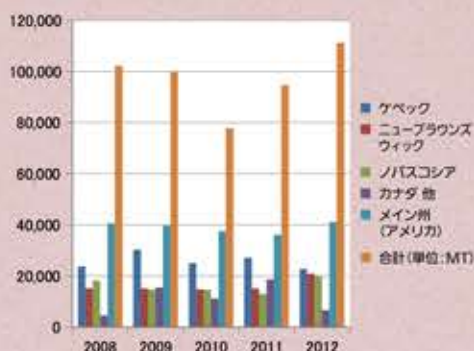
アメリカ メイン州、カナダ ノバスコシア、ニューブランズウィックでは微減にとどまるものの、5月に起きた霜の影響により、主要産地ケベック州は大幅減産の状況です。

通常3万MT程度の収穫量が、5割減の1万5千MT程度になるとの報告もあり、全体の数字を押し下げている模様です。ワイルドブルーベリーは、農地を整備する事で年々少しづつ収穫量が増加していますが、カルチベートのように栽培面積の大幅な増加は期待できません。(ワイルドブルーベリーは一部を除き、収穫量のほぼ全量が加工用となります。)

今期予想される収穫量9万MTは一昨年と同等レベルの為、昨期の収穫量を全量販売し切った直近の需要はまかないきれないと考えられており、現地価格はカルチベートの値下がりにも関わらず、需給状況を鑑み強含みで推移しています。昨年対比での円安ドル高も相まって新物価格は大幅な上昇が避けられない状況です。

	2008	2009	2010	2011	2012
ケベック	23,723	30,178	25,000	27,087	22,680
ニューブランズウィック	15,150	15,000	14,743	15,000	20,865
ノバスコシア	18,144	14,688	14,522	12,950	19,958
カナダ他	4,554	15,405	11,137	18,635	6,577
メイン州(アメリカ)	40,552	39,690	37,422	35,970	41,096
合計(単位:MT)	102,123	99,961	77,824	94,642	111,176

※ 2010年ケベック、2009年、2011年ニューブランズウィックは統計無し(推定量を記載)



ノバスコシアでの収穫風景



メイン州での実の様子

カルチベート

今期の北米カルチベートブルーベリーは順調に収穫が進んでいます。栽培面積は2011年時点でアメリカ(ミシガン州、ワシントン州、オレゴン州等の主要産地を含めたアメリカ全土)及びカナダ(ブリティッシュコロンビア含む全土)を合わせ9万1,800エーカーとなり、2007年の6万4,400エーカーと比較し43%増と年々増加しています。前期の総収穫量は26万MT、内加工用は約11万MTでした。今期も栽培面積の増加を背景に、昨年以上の収穫量が期待されます。

最新の状況では十分な在庫状況を反映し、現地価格は昨年対比で2割程度値下がりする模様ですが、為替の円安要因により現地価格の値下げ分を相殺する形となり、現時点では前年並みの価格でスタートする模様です。今後の為替動向に注意が必要です。

	2008	2009	2010	2011	2012
ブリティッシュコロンビア	14,969	20,045	16,455	25,483	29,484
オレゴン	10,660	10,886	12,383	13,064	15,649
ワシントン	9,072	12,928	13,517	13,835	15,876
ミシガン	31,752	22,680	27,216	17,237	24,494
アメリカ他	18,869	16,942	21,366	23,768	26,083
合計(単位:MT)	85,322	83,481	90,937	93,387	111,586



ワシントン州 カルチベート



実の様子

	2007	2008	2009	2010	2011
栽培面積(カナダ)	11,016	13,455	15,459	16,380	19,373
栽培面積(アメリカ)	53,420	60,180	63,770	69,610	72,500
合計(エーカー)	64,436	73,635	79,229	85,990	91,873

